

松高小学校便り 第8号 発行者 田河正人

松高っ子



小中合同あいさつ運動

十一月三十日(火)と十二月三日(金)の二日間、第一中学校と松高小学校の小中合同あいさつ運動を行いました。一中からは二日間でのべ百五十名ほどの有志諸君が来校してくれました。本校からも高学年を主体として参加しました。校門前に並ぶ一中生のピリツと気合いの入ったあいさつに小学生もすぐさま反応し、元気のよいあいさつを返していました。今年度の児童会スローガンの、「笑顔であいさつをして活気あふれる松高小をめざそう」といっても どこでも 誰にでも自分から」が達成できるよう頑張りましょう。また、忙しい中、来校してくれた一中生と引率の先生方に感謝いたします。



4年生伝統芸能教室

十一月十八日(木)の五時間目、四年生の伝統芸能教室が体育館で行われました。「八代妙見祭高子原村花奴組」会長の木下裕治様他のご指導で「妙見祭」や「花奴」について学びを深めることができました。子供たちは奴の道具にも実際に触れ、本物の道具の重さやその値段などに驚いている様子でした。

本校の郷土学習や実際の妙見祭もコロナの影響で二年続けて中止となつてしまいましたが、子供たちにはとてもよい経験になったと思います。



授業参観分散で実施

十一月二十六日(金)今年度二回目の授業参観を行いました。今回も三密を回避するために、二交替での実施といたしました。また、検温と手指消毒は自主的に行っていたいただきました。ありがとうございました。

教室に入って子供たちのそばで参観して

いただきたかったのですが、基本的には廊下からの参観にいたしました。ご協力いただきありがとうございます。

また、今回は晴天でしたが今後雨天となった場合、運動場への車の乗り入れは中止いたしますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



十二月一日(水)～三日(金)の三日間、地域学校協働活動の一環として松高校区婦人会の有志の皆さんのご協力により、六年生が家庭科の授業でミシンの使い方を学びました。婦人会の皆様はさすがにその道のベテラン揃いで、苦戦する子供たちに的確にアドバイスを送っておられました。御陰様で、充実した授業になりました。ご協力ありがとうございました。

